

**東京電機大学同窓会**  
**平成 21 年度第 6 回幹事会議事録**

会議開催日時	平成 22 年 3 月 17 日 (水) 18:30 ~ 20:30
開催場所	神田キャンパス 10 号館 校友会 6 階会議室
参加者 (順不同)	小林幸宏、柳田裕二、高見澤計夫、長坂健一郎、野崎隆、 橘敏彦、福田文夫、吉川俊幸、松本健治、野村章次、大館昌男、 野島謙之助、福嶋邦夫、鈴木迪子、三井和幸、田中宏、赤松徹、 須田毅、相原浩一、福澤智、佐藤芳子、前田治、小島一記 校友会：稲毛通男 (24 名)
配布資料	1. 平成 21 年度 第 6 回幹事会レジメ 2. H 2 1 年度大学同窓会 役員・幹事の出席簿 3. H 2 1 年度事業報告(案) 4. H 2 1 年度決算報告書(案) 5. H 2 2 年度事業計画(案) 6. H 2 2 年度予算(案) 7. 2 0 0 9 年度準会員支援委員会活動実績報告 8. H 2 2 年度オープン幹事会収支報告書
議事内容	記録者：小島一記

・会長報告

1. 小林会長より、配布資料 1 に従って、以下の報告がされた。

(1) 職域電機会関連

以下の会合に参加した。

- ・ 職域電機会会長会 (1 月 2 3 日)
- ・ 三菱電機会 (3 月 1 3 日)

(2) 三同窓会連絡会

今年度は、大学同窓会が開催の幹事として、三同窓会連絡会を、1 月 2 9 日に開催した。連絡会では、大学同窓会、中学・高校同窓会、電機学校同窓会相互の活動状況の情報交換と共に、三同窓会の協力体制の維持・推進について確認を行った。

(3) 就職セミナー

事業委員会の運営の元、2 月 6 日に、盛況に開催をする事ができた。

今回は、2 3 9 社の企業から 5 5 0 名の O B と 1 5 0 0 名の学生が参加した。詳細は、事業委員会から報告がある。今年から、学生の企業面談時から就職担当でない先生方も参加して頂き、学生とのコミュニケーション活動に取り組んで頂いた。

(4) オープン幹事会(2 月 2 7 日、2 月 2 8 日)

今年は、スパ・リゾート・ハワイアンズ(福島県)を会場として、1 泊 2 日(2 月 2 7 日・2 8 日)の日程にて開催した。総勢 2 8 名の参加者の元、各学部の先生方や近県支部の支部長のご参加を頂く事ができた。

- (5) 電機学校同窓会の三役連絡会に、柳田副会長が参加し、相互の情報交換を行った。

## ・審議事項

### 1. 新幹事選任

推薦者から、以下2名の新幹事の紹介があり承認された。

承認後、各新幹事の自己紹介が行われた。

(1) 田中 宏 (S57年D卒・日本オフィス・システム(株)): 相原幹事推薦

(2) 松本 健治 (S60年K卒・スタンレー電気(株)) : 相原幹事推薦

### 2. 幹事の見直し

小林会長より、配布資料2に従って、幹事会への幹事の出席状況の説明と見直しの方針について説明がされた。

審議の結果、出席状況が0%の幹事の方には、会長から幹事継続の意思を確認後、その結果を踏まえて幹事再任の判断をする事とした。

### 3. H21年度事業報告・決算、H22年度事業計画・予算

小林会長より、配布資料3～6に従って、H22年度の大学同窓会総会(4月24日)にご提案する「H21年度事業報告・決算」、「H22年度事業計画・予算」の執行部案が説明された。

審議の結果、一部修正し承認された。

総会では、高見沢副会長より説明の予定である。

## ・委員会報告

各委員会より、活動内容について報告が実施された。

### (1) 規定検討委員会(野崎委員長)

委員長より、口頭にて以下事項の説明がされた。

「準会員の助け合い基金」規定における課題

- ・ 営利団体ではないのに、手数料収入にて利益がでてしまう。
- ・ 貸し倒れにて、焦げ付きが発生しており、経理上の処理も含めて、対応を検討する必要がある。現時点で、3名、44000円の未返済がある。

### (2) 広報委員会(相原委員長)

委員長より、口頭にて以下事項の説明がされた。

- ・ 現在、大学同窓会HPのインフラ整備を実施中であり、HPの全面リニューアルを実施してから月日も経つので、マイナーレベルのリニューアルについても検討している。
- ・ 継続企画として、歴代同窓会長へのインタビューについては、次年度も実施予定であり、村田会長をご招待する予定である。
- ・ 今年度は、校友会の100周年と言う事もあり、工学情報が特集号を編成したため、クラス会、OB会の記事が冬号にまとめて掲載されているので、大学同窓会HPの掲載が遅れている。今後、当該記事のHPの掲載作業を進めて行く予定である。
- ・ 平成22年度は、コンテンツ獲得のための新たな企画を検討する予定である。

## (3) 準会員支援委員会（赤松委員長）

委員長より、資料7「2009年度準会員支援委員会活動実績報告」に従って、準会員支援委員会の活動内容が報告がされた。

- ・ 各種イベント補助金申請審議結果
  - 一期（6月末申請締切） 1件
  - 二期（9月末申請締切） 5件
  - 三期（12月末申請締切） 0件
- ・ 丹羽賞・同窓会奨励賞審議結果
  - 丹羽賞（工学部：5件、理工学部：1件） 6件
  - 奨励賞（工学部：2件、理工学部：2件） 4件
- ・ 就職セミナー実施結果
  - 10月末～1月にかけて学生支援センタと進行打合せを、2回実施。

活動総括として、以下の検討課題が提示された。

- ・ 予算を有効に使い切れない。
  - イベント助成金では、第三期の余裕を見ながら第二期の配分を決めているが、結果として第三期の申請は無いのが現状である。
  - 対応策（案）としては、審議の区分を2期制として、2期の締め切りを10月末（or 11月末）とする。また、同窓会奨励賞と同時期かそれ以降に審議し、予算の有効活用を図る。

準会員支援委員会の活動に関連して、以下のご提案があった。

- ・ イベント補助金を支給した団体に対して、イベントの実施報告書の提出を義務づけて頂き、報告書を大学同窓会の支援活動の成果として、大学同窓会HPに掲載するようにしてゆきたい。
- ・ イベント助成金の審議区分については、現行のまま3期制とするが、これまでの実績を踏まえて、各期の予算額の配分を考慮する事にするのが良いのではないか。
- ・ 表彰を同窓会総会の席上で行うことを検討する。

## (4) 事業委員会（橘委員長）

委員長より、口頭にて以下事項の説明がされた。

- ・ オープン幹事会（2月27日・28日）
  - 今年度は、校友会100周年の記念事業等の影響もあり、本企画を検討する時間が限られており、開催場所の選択に、若干の見込み違いがあったのではと考えている。次年度に関しては、近場の温泉地を念頭に、多くの方が、より参加しやすい企画を検討して行きたい。
- ・ 大学同窓会総会時の講演会（4月24日）
  - 須田氏のご尽力により、平成22年度の大学同窓会総会での講演会の講師として、著名なジャーナリストである磯村氏（元NHKニュースキャスター）をお招きする事ができ、大変に光栄な事である。
  - 事業委員会としては、講演会の実施に向けて、具体的な実施計画の立案並びに、必要な準備作業について早急に対応してゆく予定である。

## ( 5 ) 総務委員会 ( 小島 )

小島より総務委員会の活動内容が報告がされた。

- ・ 総務委員会の報告に関しましては、特段、報告事項無し。
- ・ 通常業務として、議事録等の記録管理等の活動を実施している。
- ・ 今後、大学同窓会総会に向けて、予算監査作業等で必要作業があれば、本橋委員長を含め、対応する予定である。

## V . 今後の行事予定

## ( 1 ) 大学同窓会総会 ( 4月24日 : 土曜 )

大学同窓会総会とあわせて実施する講演会では、世界的にも有名な、磯村尚徳氏 ( 元NHKキャスター ) を講師としてお招きしている。

つきましては、是非、多くの同窓会会員が参加されるようお願いしたい。

## I V . その他

小林会長より、報告事項として、以下の内容が説明された。

- ( 1 ) 柏崎幹事 ( 副会長 ) から、一身上の都合で大学同窓会幹事を辞任したいとの申し出があり、了承した。
- ( 2 ) 東京電機大学校友会の理事への大学同窓会からの推薦者は以下の方としたい。  
高見沢 副会長、 橘 幹事

以上